

北中学校だより

楓

(かえで)

令和6年5月23日(木)

第9号 東金市立北中学校

〒283-0803 東金市日吉台1-20

TEL 0475-50-2288

発行者：校長 久我 和廣

学校教育目標

創 【未来を拓く】

～輝く瞳、笑顔とあいさつ、光る汗～

めざす生徒像 「気づき 考え 行動する」生徒

- (1) 学び合い、高め合う生徒⇒輝く瞳・・・(知)
- (2) 認め合う、心豊かな生徒⇒笑顔とあいさつ・・・(徳)
- (3) 心身共に健康な、たくましい生徒⇒光る汗・・・(体)

めざす学校像

基本理念【ひとりの生徒を 粗末にしたとき 教育は その光を失う】

- (1) 学力向上に努める学校
- (2) あいさつと歌声が響く学校
- (3) 安全で安心してすごせる学校
- (4) 清潔で花いっぱい学校
- (5) 地域とともに歩み、信頼される学校



親子のコミュニケーション

1 お子さんとの会話を大切に

- ・家族団欒の場所や時間がありますか？
- ・お子さんの好きな事。好きな食べ物。好きなタレントを知っていますか？
- ・お子さんの将来について考え、話し合ったことがありますか？

中学生は思春期の真っ只中、心身が大きくゆれています。心や行動の変化を親としてしっかりつかんでおくことが大切です。日常の親子の会話を大切にしながらコミュニケーションをとってみてはいかがでしょうか？心から耳を傾けるということは、相手を大切にすることにつながります。いつもお子さんの話をきちんと受け止める気持ちがあれば、会話が成り立ち、よりよい親子関係を築いていくことができるようになります。

【態度】今、自分がやっていることをやめ、お子さんの顔をよく見る。最後まで聞く。

【言葉】あいづちを打つ。お子さんの言葉を繰り返す。(いやだ→いやだったんだね。)

【質問する】それから、どうしたの？

2 お子さんの考えを認めていますか？

- ・自分の意見や考え、都合を押しつけていませんか？
- ・お子さんの言うことを聞いてあげていますか？
- ・お子さんの気持ちや考えを受け止めていますか？
- ・結果ではなく、努力の過程を認めてあげていますか？

60点のテストを持ってきた子どもに対し「60点なんて勉強してない証拠よ！」と叱る。「60点だったの。次は70点めざそうね。」と目標を示す

さて、どちらが子どもを伸ばすことにつながっていくのでしょうか。

親子のコミュニケーションは、子どもの気持ちを受け止めることからスタートします。努力していること、頑張ったことは家族みんなでほめてあげましょう。時には親として毅然とした態度で、しっかりと叱ることも必要です。人としての生き方をいっしょに考え、子どもといっしょに歩む親でありたいものですね。

3 家庭が家族みんなの拠り所になっていますか？「行ってきます」「ただいま」など、あいさつは家族全員で！

家庭は『ほっとできる心の拠り所』、愛情による絆で結ばれた触れ合いの場

家庭教育は子どもの基本的な生活習慣と生活能力、健康な心身の育成、豊かな情操、思いやりや善悪の判断などの基本的な倫理観や社会的マナーなどの「生きる力」の根本的な資質や能力を育てる出発点です。家庭が家族みんなの心の拠り所として心地良い場であるためにも、個々の家庭でやれることを再点検してみましょう。

まずはあいさつからはじめてみませんか。

(千葉県教育委員会家庭教育支援資料より)

春季大会結果

4月14日(日)から始まった各部活動の春季大会結果をお知らせいたします。

☆バドミントン部

女子団体戦

準決勝

対 東金中学校 1-2 惜敗

3位決定戦

対 東金西中学校 1-2 惜敗

女子個人戦

シングルス部

3位 布留川愛花(2年2組)

☆卓球部

男子団体戦

予選リーグ

対 東金中学校 0-3 惜敗

対 成東中学校 0-3 惜敗

対 山武中学校 0-3 惜敗

予選リーグ惜敗

☆陸上競技部

2年男子100m

2位(12秒61) 戸田 侑大(2年2組)

共通男子走幅跳び

4位(4m85) 戸田 侑大(2年2組)

共通男子4×100mR

4位(49秒44)

戸田 侑大(2年2組) 加瀬 暖馬(3年2組)

北山 大翔(3年2組) 宮本 倅琉(2年2組)

共通女子800m

2位(2分35秒9) 栗飯原海紗(2年1組)

共通女子200m

6位(30秒1) 栗飯原海紗(2年1組)

☆バスケットボール部

男子

1回戦 棄権(選手の体調不良のため)

女子

1回戦 対 増穂中学校 51-69 惜敗

☆ソフトテニス部

個人戦

全4ペア 1回戦惜敗

